

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2019年5月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2019年5月に適用する1^m当たりの単位料金を、2019年4月検針分に適用の料金に比べ0.59円(消費税込)下方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2019年5月検針分の単位料金は、2018年12月から2019年2月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に32^m(45MJ/^m)のガスをお使いになる標準家庭で、2019年4月検針分に比較して、18円(消費税込)ガス料金が下がります。

供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/ ^m)		基準単位料金 (円/ ^m)
			2019年5月適用 単位料金(円/ ^m)	2019年4月適用 単位料金(円/ ^m)	
料金表A	0 ^m から20 ^m まで	799	182.02	182.61	157.09
料金表B	20 ^m をこえ50 ^m まで	1,305	156.69	157.28	131.76
料金表C	50 ^m をこえ200 ^m まで	1,602	150.75	151.34	125.82
料金表D	200 ^m をこえ450 ^m まで	3,155	142.99	143.58	118.06
料金表E	450 ^m をこえ750 ^m まで	5,303	138.21	138.80	113.28
料金表F	750 ^m をこえるもの	10,649	131.09	131.68	106.16

標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2019年5月検針分の料金	2019年4月検針分の料金	影響額
32 ^m (45MJ/ ^m)	6,319円	6,337円	▲18円

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2018年12月～2019年2月の 平均原料価格 (b)	64,390 円/t
LNG価格	64,090 円/t
LPG価格	54,830 円/t
差 額 (b-a)	29,690 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.08424円(0.078円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	64,090 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	54,830 円/t	×	0.0513
			<hr/>		
			64,390.451 円		
				↓ (10円未満四捨五入)	
			64,390 円/t	<hr/>	

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$64,390 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 29,690 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)

$$29,600 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 29,600 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.08424 = 24.93504 \text{ 円}$$

↓ (小数点第3位以下切り捨て)

$$24.93 \text{ 円}$$